

本多利實翁伝記 今秋発刊

東京大学大弓術部では初代師範の没後百年にあたり、弓道本多流史上巻「朝嵐松風 本多利實伝（著者小林暉昌）」を平成 29 年 11 月中旬に刊行します。永年の調査による 10 章・資料編から成る著作です。

本多利實翁は、明治維新後に廃れかけた弓術の復興、従来の射法を改良し正面打起の普及という偉業をなした弓聖です。射法改良の外、秘伝書に解説を入れて出版する画期的な試みもしています。また利實翁は弓道以外にも才能を発揮し、東流二絃琴家元、和歌も嗜み、お茶の製造、紙漉、農業と様々な事業も手掛けました。

全国から有名弓術家が利實翁の射風・学識を慕い続々と門を叩き、一門の射風は本多流と呼ばれるようになりました。本伝記は知られざる史実を明らかにした利實翁一代記ですが、利實翁を通して明治・大正の弓道が復興、隆盛に至る歴史をも語っております。弓人待望の書と言えます。

平成 29 年秋

東京大学弓術部

初代師範本多利實翁没後百年記念事業委員会

委員長・生弓会評議員 多々良 茂

弓道本多流史上巻 「朝嵐松風 本多利實伝」構成

- I 章 指矢・弓書研究と多彩な幕臣時代
- II 章 利重の生涯、松平春嶽が後ろ盾に
- III 章 雌伏の時に異能を発揮
- IV 章 弓術再興へ奮起
- V 章 学生らを熱血指導
- VI 章 秘伝書を公開、『弓術書』発刊
- VII 章 本多の門に実力者集合
- VIII 章 「本多の弓」、全国展開へ
- IX 章 弓道館の攻防と衝撃の遺言
- X 章 「剛健典雅」の世界を歩く

なお、弓道本多流史下巻「本多流百年史」は来年発刊予定です。

本伝記は非売品の限定出版ですが、大学関係者以外の方にもお頒けします。

「朝嵐松風 本多利實伝」購入希望の方は、郵便振替用紙に氏名・住所・電話番号を忘れずに記入して 5010 円（本体価格 4500 円 送料代 510 円）を下記郵便振替口座にお振込ください（振込手数料は各自負担）。

問合せ先：宮下敏行 〒251-0861 藤沢市大庭 5238-5

TEL 0466-88-0430 携帯 080-5474-3899 Eメール tibo@jcom.home.ne.jp

郵便振替口座名 初代師範本多利實翁没後百年記念事業委員会

口座番号 *****-**-*****